

平成国際大学出前柔道教室

三宅 仁

本年度も地域貢献の一環として平成国際大学出前柔道教室を実施した。本学女子柔道部員が月に1回のペースで加須市の市民体育館へ出向き、加須市柔道連盟に所属している小中学生約30名を対象に合同稽古や実技指導を行う教室である。試合や大学行事等の関係で出向く機会が減っているが、可能な限り子どもたちのたくさんの笑顔を見るために柔道教室を継続したいと考えている。

また、少子化や柔道事故の影響が重なり、柔道

人口が減少している中での活動であるが、嘉納師範が創設した柔道という伝統文化を子どもたちや帯同している保護者の方々に伝えることで、柔道の素晴らしさを少しでも理解していただけることを願っている。

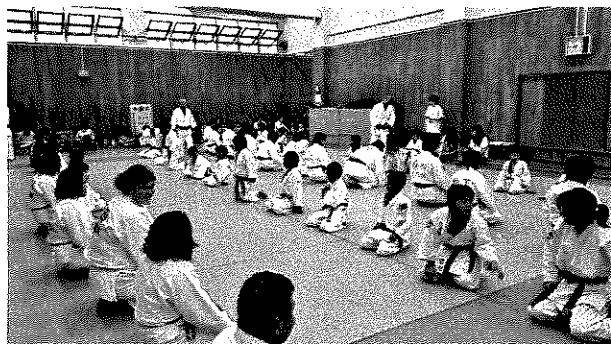
今後も、できる限り指導の機会を増やし、子どもたちへ多くの柔道の魅力を伝えると共に、子どもたちへの指導の場を通して参加学生自身の人間力の向上に役立てたい。



練習風景 背負い投げ



練習風景 寝技



練習風景 整列